



渋谷区・春林院にて 撮影/児玉成一

ザンガ

Samgha

オバジエンヌで 元気はつらつ

化粧品のカンペンガールになったのは17歳のとき。絶頂期に仕事を中断してアメリカに行った。バスターを節約しながらたのびながら生活した。自分で判断し自分で生きることを母の姿から学んだ。50歳を過ぎて真湖さんはますます元気。震災復興の社会ボランティアをしたり、語学力を活かし、日本文化を紹介する文化大使として世界中を飛び回っている。

女優司会者ナレーター 服部 真湖 さん

1961年、東京、日本橋生まれ。75年、カナボウ化粧品のカンペンガールで話題になる。21歳で仕事を中断し渡米。84年から94年までアメリカで生活。海外からの取材レポートやインタビューなど語学力を活かし活動を広げ、テレビ、ラジオ、映画、雑誌などで活躍中。日本舞踊（三田綾子・タヌキ・メグミ）からワグマまで幅広く豊富な経験。

季節風 KISETSU-HU

人生の終わりのための活動を「終活」と呼ぶが、昨
年41歳で亡くなった流通ジャーナリストの金子
哲雄氏のその終活が話題となった。病床から葬
儀やお墓の手配をして、祭壇に飾る花や夜夜の
振る舞いの内容までも決めていたという▼方
昔の暮らしの中で、よほどのきかけがなければ、
「死」の人生の締めくくりを考える時間は
なかなか持てないし、まして自分の死と向き合
うこと自体が本能的にいやなことでもあろうし、しかし何が起
きてもおかしくない世の中で、生死を異質として生きて
いるのも身の事である▼金子氏自身で書かれた葬儀社状
には有縁の方への感謝の言葉とともに、死生観について仏
教から学んだことが示されていた。迫りくる自分の
「死」と冷静に向き合いつつ、終末に向けた今を大切に生
きたらに違いない。死の恐怖や不安をそのままに受け入
れた氏の姿勢に学ぶところが大きいように思う。(延)

和服姿が美しい。花柳界出身の母の影響もあ
って6歳から日本舞踊を習った。体を動かすのが好きだった。バレエ、フラメンコ、タツ
ブダンスなどいろいろな踊りに挑戦した。40歳
になる少し前、日本舞踊に絞ろうと決めた。
「こんなに頑張ってフラメンコを踊っても、私
はスペイン人にはなれないと気づいたんです
ね。また、海外によく行くようになって、や
ぱりみなさん私を通して日本を見ようとして
いる。お茶やお花やら色々あるけれども、み
なさんに自信をもってお見せできる日本のも
の何かなって思ったとき、日本舞踊だった
ら踊れるかと思っただけです。

私の場合、主人が外国人ですから、しっかりと
自分をもっていたかったし、娘にも日本の伝
統を伝えたいという思いもありました。やは
り、自分のルーツをきちんともって、英語を
しゃべれるとかフランス語ができる人がほ
んどという意味で国際人と思っただけです」
娘さんは2年前からアメリカの大学へ留
学。真湖さんは東京の広尾の寺の一室を借り
て、日本舞踊を教える「真湖レッスン」をやっ
ている。

「娘がね、『ママ、日本舞踊をやってみようか』
たよと言っただけです。日本の留学生がたくさん
いるんだそうなんです。日本を見てね、びっく
りするくらい日本のことを知らないんだと、
ママ。私も知らないけど、日本舞踊をやった
から、浴衣の話もできるけど、この子たち何も
知らないで、ペンキカしながら教えていた
のですが、今では感謝してくれています。
今の子はお風呂一本かっつものすごく雑に
あつかう。目に余ったらびびりびびり厳しく注

意させてもらいますよと言っただけで始め
るんです。量のない生活なので、まず座ってお
膝を着いてご挨拶するなんてことはありえな
い世代になっていきますからね。教えることと
もはちゃんと覚えます。教える大人がいなく
なったことが問題だと思っただけです」

「おはちゃん」ならぬ「オバジエンヌ」の会を
立ち上げた。育児から解放され、時間にゆとり
のできた女性たちが、裁縫なら身につけた技
術で仕事ができるよう支援する会だという。

「ほんとはオバジエンヌとってフランス語で
ナスのことなんです。イギリスでは英語読み
にしてオバジエンと言っただけ。日本には
「二富士三鷹三茄子」という言葉もあるし、ナ
スの会よりはいいだろうと。オバジエンヌと
か言っただけ、そういう取り方もあるなといっ
とでね。

50歳くらいのときというのは、このまま人
生終わっていいのって一瞬考える時期です
ね。子どものため夫のためと抑えてきたり頑
張ってきた分を、自分のために何かしても
いいんじゃないか。ある意味で開き直りもでき
たり、覚悟が決められる年だと思っただけです。そ
ういう女性たちを元気にするようなお手伝
いできればと思っただけなんです」

〈第50回昇願会 出演〉
日時/2013年1月14日(祝)12時開演
会場/国立小劇場
※お問い合わせは東京稽古場まで
[03-6740-0176]
服部 真湖 オバジエンヌ サイバー(オバジエンヌ)
http://www.office-nako.com/